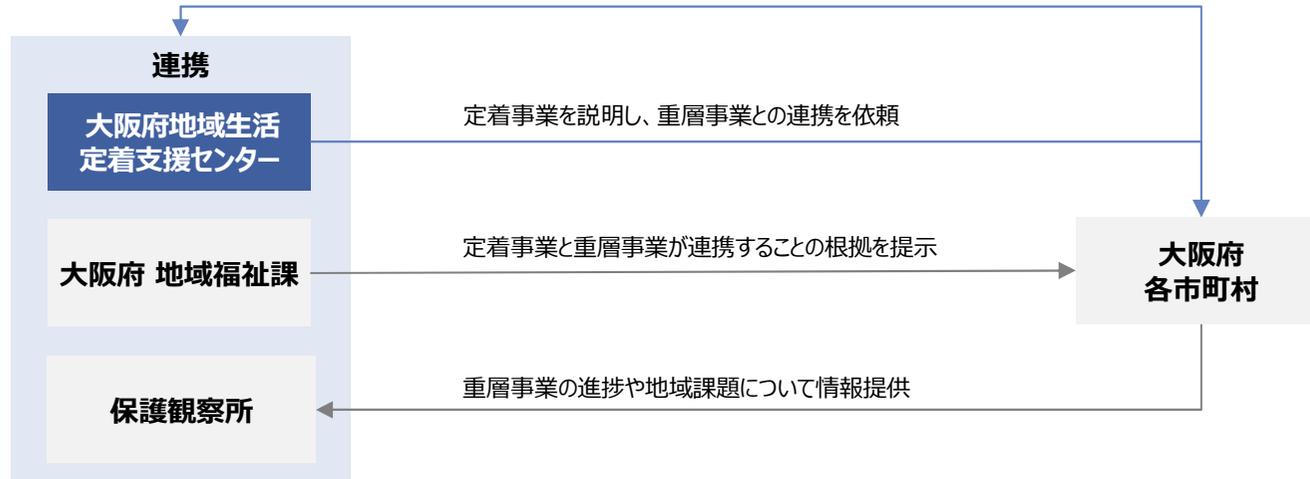


# 大阪府地域生活定着支援センターの事例

## 連携の概要

きっかけ	体制構築のポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>被疑者等支援業務の支援対象者は、複合的な課題を抱えるケースが少ない状況であったため、センターでは、市町村との連携強化の必要性を感じた。</li> <li>連携に向けて、センターが主体となり、府の担当者とともに、令和5年度に30市町村、令和6年度に13市町村を巡回し、府内全市町村に定着事業の説明を行なった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>府と協働した市町村訪問</b>：府の定着事業所管課の担当者に随行してもらいながら市町村を巡回することにより、センター単独で巡回するよりも各市町村から好意的な反応を得ることができた。</li> </ul> <p>意見交換会の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>センターが市町村へ巡回することによって、これまで関係の薄かった市町村との関係構築に繋がった。</li> <li>市町村の相談窓口が明確化された</li> <li>市町村からの相談支援業務が増加した。</li> <li>府の担当者に現場の実態を知ってもらうことで、定着事業の随意契約が実現できている。</li> </ul>

## 体制図



### 大阪府の基本情報 (令和7年1月時点)

市町村数	43
	33市、9町、1村
人口	883万人

### センターの基本情報 (令和7年1月時点)

職員数	8名
設立年	平成22年
運営主体の法人格	一般社団法人

